DH SYSTEM
大日本塗料株式会社

商品番号 187202

エポニックスH－R

1．塗料名　厚膜形エポキシ樹脂塗料（300μm）
2．規格　NEXCO-P-13
3．特徴　1）１回塗で厚膜が得られ、塗装作業性がすぐれている。
2）無公害特殊防錆顔料の効果により、非常にすぐれた耐食性を発揮する。

4．塗料性状

項目		内容				
容姿		2液性				
荷姿		20kgｾｯﾄ(主剤：18.0kg、硬化剤：2.0kg) 5kgｾｯﾄ（主剤：4.5kg、硬化剤：0.5kg）				
色相		N-7.0、N-8.5、黒、ブラウン				
密度(23℃)	塗料	1.38（N-7.0）				
	揮発分	0.86				
加熱残分		84%（N-7.0）				
乾燥時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃
	指触	8時間	6時間	4時間	3時間	2時間
	半硬化	24時間	16時間	8時間	5時間	4時間
標準膜厚		300μm				
引火点		ＳＤＳ参照				
発火点		ＳＤＳ参照				
爆発限界(下限~上限)		ＳＤＳ参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5．塗装基準

項目		内容				
素地調整*		－				
調合法		主剤：90部、硬化剤：10部（重量比）				
可使時間		5℃	10℃	20℃	30℃	40℃
		5時間	5時間	4時間	1.5時間	1時間
温度・湿度制限*		温度： 5℃以下、湿度：85RH%以上				
使用シンナー		エポニックス橋梁用シンナー及び同夏型				
塗装法	塗装方法*	エアレス塗装	刷毛塗り			
	希釈率	15%以下	5%以下			
	標準使用量*	1100g/m²	1000g/m²			
	標準膜厚*	300μm	300μm			
	ｳｴｯﾄ管理膜厚	400μm	400μm			
エアレス塗装条件		1次圧0.4MPa(4kg/cm²)以上、 2次圧18MPa(180kg/cm²)以上				
		チップ№163-417～625(ｸﾞﾗｺ)又は相当品				
塗装間隔*(20℃)	最小	1日				
	最大	10日				

注）＊はNEXCO　構造物施工管理要領(令和2年7月)による。

6．使用上の注意

(1)被塗面のさび、油、湿気、じんあい等の有害な付着物は完全に除去すること。
(2)使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態にすること。混合比を間違うと十分に塗膜性能を発揮しないばかりか塗膜が硬化しないことがある。
(3)一度に厚く塗り付けるハイビルドタイプの塗料である。刷毛さばきをよくする為の過度の希釈や必要以上に伸ばして塗装することなく所要量を塗布し、膜厚保持に努める。
(4)主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽くすこと。
(5)希釈には必ずエポニックス橋梁用シンナー、もしくは同夏型を使用する。
(6)塗装終了後の使用機器は直ちにエポニックス橋梁用シンナーで十分に洗浄する。一度硬化すると再びシンナーでは溶解しなくなる。

7．関連法則

	主剤	硬化剤
危険物表示	第４類第２石油類	第４類第２石油類
有機溶剤区分	第２種有機溶剤含有物	第２種有機溶剤含有物
有害物質表示	ＳＤＳ参照	ＳＤＳ参照
劇物表示	－	－

8．使用上の注意［警告］

(1)安全情報に関する内容は、ＳＤＳをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

2023.07

本書類の内容は予告なしに変更を行うことがあります。